

※ 当資料は入居者の方にお渡しくださいませようお願いいたします。

marimekko 壁紙 メンテナンスに関する注意

■ marimekko 壁紙 特有のメンテナンス注意事項

- ・発色性の高いインクを使用しているため、色落ち・色移りが起こりやすい商品です。
- ・色移りを避けるため、壁面を衣服などの布製品で擦ったり、家具などを密着させないようにご注意ください。
- ・濃色部分のインクが手などに付着し、壁紙表面の淡色部分に色移りする場合があります。
その場合、消しゴムを使用すると汚れを取り除くことができます。(消しゴムで柄部分を擦ると色が落ちますのでご注意ください。)

■ 汚れが付着したら

- ・飲食物や調味料などの汚れは、直ちに固く絞ったスポンジやタオルで汚れを吸い取るように拭き取ってください。
- ・落ちにくい場合は中性洗剤をご使用ください。ただし、印刷面への中性洗剤の使用は色落ちの原因となりますので避けてください。
- ・色落ちの原因になりますので、拭き取りの際は強く擦らないようにご注意ください。
- ・壁紙表面に残った洗剤は変色の原因になりますので、真水かぬるま湯できれいに拭き取ってください。
- ・強い洗剤やシンナーなどの有機溶剤は、変色や表面破損の原因になりますので使用しないでください。

■ 剥がれてきた壁紙のメンテナンス

- ・部分的な剥がれであれば、剥がれが広がる前にゴミや埃を取り除いた後、壁紙の裏に文具用の糊や木工用ボンドをはみ出さないように塗布して、十分に圧着してください。
- ・剥がれてから時間が経ったものや、劣化して硬くなったものは補修が困難です。貼り替えをおすすめします。

■ かびについて

- ・かびは見た目の悪さの問題だけでなく、アレルギーやぜんそくなど、病気の原因になることがありますので注意が必要です。
- ・かびは建物の構造や生活環境に大きく影響を受けます。常に換気を心がけ、風通しを良くして、湿度の上昇を抑えてください。
- ・かびが壁紙表面だけに発生している場合、早めに消毒用アルコールで拭き取るのが効果的です。
※アルコールは壁紙表面を損傷する場合がありますので、目立たないところで試してからご使用ください。
※かびが大量に発生してしまった場合は、専門業者に相談することをおすすめします。

■ 結露について

- ・結露や過度の湿気はシミ・剥がれ・かびの原因となりますので、室内の換気や湿度調整を心がけてください。
- ・常に換気を心がけ、暖房器具などから発生する水蒸気を外へ排出してください。特に浴室や料理時の水蒸気などにはご注意ください。除湿器や吸湿剤などの活用も有効です。
- ・家具裏などの隙間に余裕を取り、建物全体の空気の流れを良くする工夫をしてください。
- ・冬場は室内と外気に気温差が大きく、結露が発生しやすい時期です。また、加湿器を使用した後などは特に発生しやすくなります。こまめな換気や除湿を心がけてください。

■ その他

- ・壁紙は日頃からある程度のメンテナンスを行いながら、使用状況に応じて5～10年を目安に貼り替えをおすすめします。